

上級・超級日本語学習者のための

# 考える 漢字・語彙 超級編

目次

はじめに	3
学習漢字リスト	6
この教材について	8
各課の構成	10
各部の内容と使い方	11
<b>1課 「おーい、<sup>ふな</sup>船や〜い」</b>	
狂言「舟船(ふねふな)」より	16
<b>2課 「エロイカより愛をこめて」</b>	
青池保子 漫画『エロイカより愛をこめて』より	34
<b>3課 憎い? 憎くない</b>	
松山千春 随筆『足寄より』など	56
<b>4課 いろいろな息子たち</b>	
シェイクスピア/大山俊一訳 戯曲『マクベス』など	74
<b>5課 太郎さん、いらっしゃい</b>	
三好達治 詩「雪」より	96
<b>6課 命知らず 恥知らず</b>	
グリム兄弟編/塚越敏訳 童話「三枚の蛇の葉」など	116
<b>7課 波と一緒に使われることば</b>	
有島武郎 小説「溺れかけた兄妹」より	134
<b>8課 相撲をとる</b>	
齋藤孝 評論『身体感覚を取り戻す 腰・ハラ文化の再生』より	154
<b>9課 望郷のうた</b>	
石川啄木 短歌『一握の砂』より	176
<b>10課 興福寺へ行こう</b>	
小学館101ビジュアル新書 旅行ガイド『古寺をゆく① 興福寺』より	198
<b>11課 むじな</b>	
小泉八雲/平井呈一訳 小説「むじな」より	218
<b>12課 ご苦労さま</b>	
三浦社介 随筆「カワセミを待つおやじたち」より	242
参考資料	263

別冊 解答

## 学習漢字リスト

1課	舟 宝	船 珍	清	程	善	盛	鮮	誠	請	姓	星	聖	掃	宙	毒	末
2課	装 磨	績	探	搜	齡	泥	棒	破	迷	領	令	零	戾	鈴	弁	模
3課	憎 炭	壁	沈	否	埋	柱	駐	双	操	燥	損	孫	秘	淚	陽	草
4課	息 尾	評 匹	坊	標	粟	勇	雄	融	袋	隊	武	箱	訴	属	典	博
5課	郎 届	積 畜	余	与	責	昔	貯	賃	貿	預	他	兵	粉	封	乳	惱
6課	命 粒	恥 録	怖	井	娘	婦	符	布	膚	盟	里	離	途	枚	密	訳
7課	波 帽	沖 陸	仲	溶	湯	追	浮	忠	泉	滴	派	水	浜	沸	浴	湾
8課	腰 濯	版	犯	態	勢	抜	臆	脱	脳	肌	判	坂	板	般	批	腕
9課	聴 翌	虫 欲	恋	背	輪	臨	突	裏	舞	頂	兆	踊	幼	養	拝	杯
10課	奈 筒	塔 尊	殿	律	藤	沢	池	辺	祖	節	筆	蔵	党	凍	討	統
11課	灯 片	夢 毛	盜	卵	逃	倒	腹	燃	爆	曇	鈍	髮	暮	募	幅	麦
12課	勞 猫	補	塗	絶	素	編	綿	緑	丁	提	庭	導	童	銅	徒	秒

漢字・語彙をより深く学ぶために旧日本語能力試験2級漢字が中心になります。

『Basic Kanji Book I・II』『Intermediate Kani Book I』『上級・超級日本語学習者のための考える漢字・語彙 上級編・超級編』を勉強すると、すべての旧日本語能力試験2級漢字とよく使う1級漢字トップ100字を勉強することができます。

## この教材について

この教材は知らない漢字を勉強するというよりは、知っている漢字をもっと深く、楽しく勉強するために作られました。

旧日本語能力試験1級漢字42字と2級漢字170字を勉強しますが、2級漢字が多いのは漢字についてより深く発展的に学ぶためです。

この教材で学ぶ皆さんは2級漢字はほとんど知っていると思いますが、知っているということは使えるということではありません。

次はこの教材で勉強する漢字の読みの問題です。どのくらいできるか、あなたもやってみましょう。

- 1. この辞書はひきやすくて、ほんとうに重宝している。
- 2. 話し合いの末、ようやく解決した。
- 3. もう一息でゴールだ。
- 4. 坊主頭の兵士。
- 5. 「やきとり」は炭火で焼くとおいしい。
- 6. 小粒だが甘いイチゴ。
- 7. 彼は御殿のような家に住んでいる。
- 8. 手を合わせて拝む。
- 9. あまりに寒くて、凍えて死にそうだ。
- 10. この引用は孫引きだ。

いかがでしたか。知っている漢字でも、読むのはなかなか難しかったのではないのでしょうか。

読めなければ、ことばがわからないということですから使うことはできません。

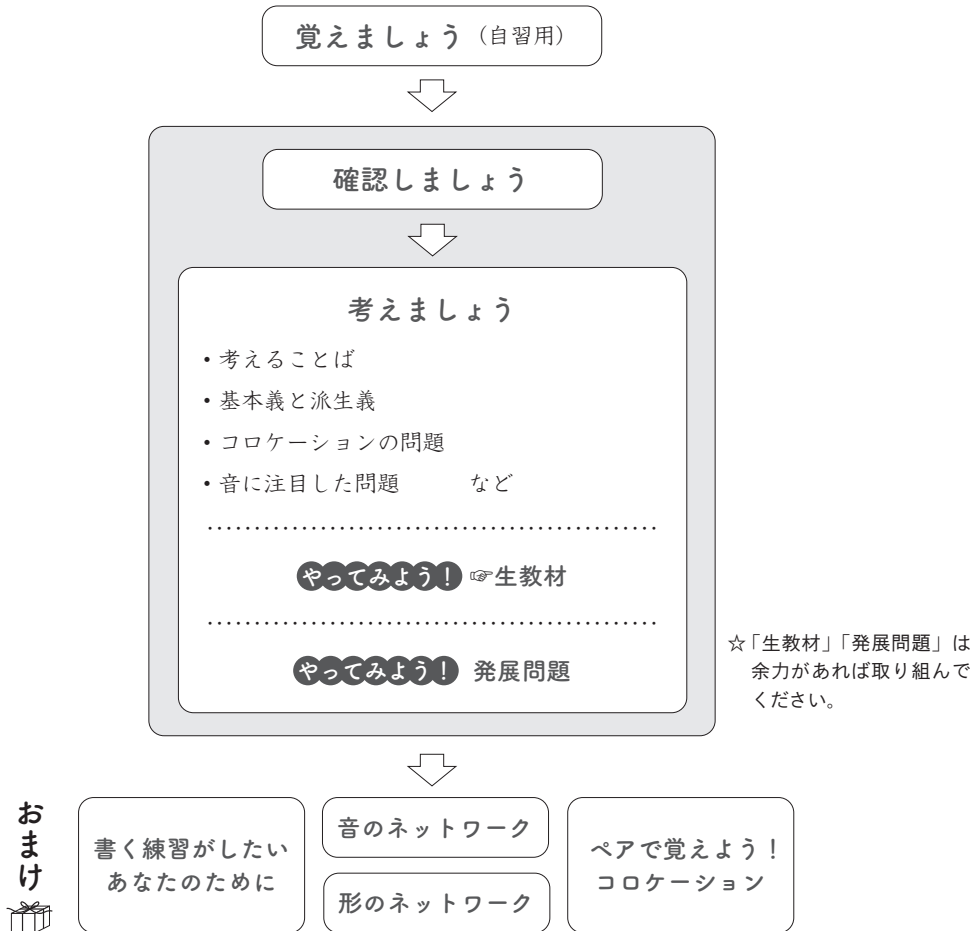
知っている漢字であっても、読むのが難しいなら、使うのはもっとむずかしいでしょう。

この教材の「覚えましょう」では、学習漢字の基本的な読みと基本的な意味をもれなく、また語彙（ことば）を重要な順に勉強することができます。

「考えましょう」では、漢字とことばの使い方を中心に、より深く、楽しく学びます。ここでは、工夫されたいろいろな問題に取り組むことによって、自分で考えて勉強していく力を身につけることができます。

## 各課の構成

1課から12課まであります。各課は次のように構成されています。



この教材はクラスで使うことも、ひとりで使うこともできます。クラスで使う場合は、□の部分で使います (1課は90分を想定)。

この教材の問題をすれば、学習漢字すべての旧日本語能力試験1～4級語彙を勉強することができるようになっています。

## 各部の内容と使い方

### ▶ 覚えましょう（自習用）

この教材をクラスで使う時は、「覚えましょう」は授業の前に、自宅で勉強してください。付属のシート（カバーの折り返し部分）でふりがなを隠して、語彙と例文が読めるように練習しましょう。

13	掃 一画 部首 11画 扌	音読み ソウ	訓読み はーく		
		スル 掃除 <sup>4</sup> そうじ	スル 清掃 <sup>2</sup> せいそう	スル 大掃除 おおそうじ	スル 一掃 いつそう

「する」動詞になるもの      旧日本語能力試験の級

①【はく・掃き清める】  
部屋をほうきで掃く。  
②【すっかり取りのぞく】  
敵を一掃する。

語彙は重要な順に並んでいます

「覚えましょう」では、学習漢字の基本的なものが、もれなく勉強できるようになっています。

〔読み〕改定常用漢字表にある読み。

〔意味〕『光村漢字学習辞典』（光村教育図書）、『例解学習漢字辞典』（小学館）、『新レインボー小学漢字辞典』（学習研究社）の3冊すべてに「意味」として記載されているもの。

〔語彙〕旧日本語能力試験の1～4級語彙（右上に小さい数字があるもの）。  
重要語彙（太字になっているもの）。  
この教材の語彙。

重要語彙の選定は、徳弘（2006）の漢字語彙一覧表に基づいて行いました。徳弘（2006）の漢字語彙一覧表では、新聞でどれだけ使われるか（頻度値）、日本人にどれだけなじみが深い（親密度値）のデータに基づいて、単語に10段

階の学習指標値をつけています。

この教材では、学習指標値が5以上とされた単語をもとに重要語彙を選定し、太字で表記し、学習指標値が高い順に並べました。



ことば（語彙）は、よく使う順に並んでいます。どのことばが大切か知りたい時にすぐわかるようになっています。たくさんありますが、時間のない時などは先のほうから勉強してもいいですね。

## 問題

クラスで勉強する場合は、クラスでは「確認しましょう」と「考えましょう」を使います。

### ▶ 確認しましょう

「考えましょう」のページが本当に覚えられているか確認するためのページです。もしできなければ「考えましょう」をやり直しましょう。

### ▶ 考えましょう

漢字を自分で考えて学んでいくためのさまざまな問題が用意されています。



教えてもらうのではなく、自分で調べたり、人と話し合ったりして、自分なりの答えを考えましょう。漢字・語彙の世界をどうぞ楽しんでください。

ひとりで勉強する方のために、解説『知恵袋』をWEBで公開していますが、クラスで勉強する場合は、『知恵袋』は使わないでください。自分で考えることが大切です。

**D** このマークはディスカッションを表します。

インターネットで実際の使われ方を調べたり、クラスのみんで話し合ったり、ほかの日本語学習者や日本人と話し合ったりして、自分で考えましょう。



「考えましょう」には次のような問題があります。

### ・考えることば

おもしろい読みや意味のことばを集めています。すぐに辞書を引くのではなく、まずは漢字からことばの意味を考えてください。

### ・基本義と派生義

漢字から漢字語彙へ。意味からネットワークを広げていきます。

### ・コロケーション（共起表現）の問題

ことばを勉強しても、そのことばがどのことばと一緒に使われるのかを知らなければ使えません。「腹が減った」と言いますが「腹が減少した」とは言えません。このような一緒に使うことができる表現をコロケーションと言います。この教材ではコロケーションについて考えるさまざまな問題を用意しました。

### ・類義語の使い分けの問題

辞書を調べても同じことばで説明されていたりして、使い分けがよくわからないことば、実際にどう使えばいいのかよくわからないことばがあります。例えば温水とぬるま湯は同じなのか、浮く・浮かぶ・浮かす・浮かされる・浮かばれる・浮かれるはどう考えたらいいのかなど。自分で考えて、自分なりに整理してルールを見つけましょう。

### ・やってみよう！ 生教材 余力があったら、やりましょう。

漢字・語彙（ことば）は本来場面の中にあるべきもの。場面によってことばの意味が変わることがあります。この場面ではこのことばは使えないということもあります。この教材では場面の中で漢字とことばを勉強するために、各課に生教材をつけました。学習漢字や語彙がこんなふうに使われているのだなと読むだけでもいいし、文章を読み味わうことも可能です。漢字・語彙についてさらに深く考えることのできるヒントもいっぱいです。

2課以降には各課に『エロイカより愛をこめて』の漫画も入っています。1コマであっても、漫画の持つ情報量は意外に多いので、きっといろいろなことが考えられることでしょう。

場面から切り離して無味乾燥に漢字・語彙を記憶するのではなく、生きた漢字・語彙をぜひ楽しんでいただきたいと思います。

### 『エロイカより愛をこめて』の仲間たち

©青池保子／プリンセスGOLD掲載



怪盗エロイカ



部下ジェームズ



部下ボーナム



エーベルバッハ少佐

- **やってみよう!** 発展問題 余力があったら、やりましょう。

発展的な問題です。余力がある時、もっと勉強したい時にお使いください。

### おまけ

「書く練習がしたいあなたのために」「音のネットワーク」「形のネットワーク」「ペアで覚えよう！ コロケーション」は、ひとりで勉強するページです。本書をクラスで使う場合は、授業終了後にご自宅どうぞ。

#### 書く練習がしたいあなたのために

書きたいあなたのためのページです。書きたくないあなたも、このページを眺めて、どの漢字が使われているのか考えてくださいね。

新しい漢字を覚えるためには、漢字の音や形のネットワーク（同じ音、同じ形を持つものをグループとして考えること）が役に立ちます。

## 音のネットワーク

同じ音を持つ漢字を集めました。

同音漢字の使い分け問題もあります。

例えば、「清」「精」には「青」という形と「セイ」という音が共通しています。これをこの教材では音符と呼んでいます。

「青（青）」という音符を持つ漢字には次のようなものがあります。

静 清 晴 靖 精 鏘 滯 情 晴  
 靖 精 倩 鯖 蜻 青 靚 靚 鯖  
 艶 園 婧 晴 鶻 清 菁 箒 清

音符を見つけることができれば、記憶にも役立ちますし、知らない漢字、初めて見る漢字でも読むことができるかもしれませんよ。

## 形のネットワーク

同じ形を持つ漢字を集め、形の意味を説明しています。

漢字を丸暗記するのではなく、形の面からも考えて、記憶しやすくできるといいですね。

## ペアで覚えよう！ コロケーション

各課で勉強したコロケーションの一覧です。覚えるために使ってください。

《名詞＋名詞》として、よく一緒に使われる名詞と名詞の組み合わせ<sup>☆</sup>もつけました。

☆徳弘（2006）で学習指標値5以上とされた名詞＋名詞

\*「確認しましょう」「考えましょう」にある「／」の前後は、対になる表現や比べて考えてほしい表現です。

末恐ろしい子供。／末頼もしい子供。

水の滴。／水の滴り。

## 1課

「おーい、<sup>ふな</sup>船や〜い」

狂言「舟船（ふねふな）」より

## ▶覚えましょう

1

舟

一画数  
一部首  
6画  
舟

音読み シュウ 訓読み ふね ふな

舟<sup>3</sup>  
ふね

①【ふね・小ふね】

「舟をこぐ」は「居眠りをする」の意味でも使われる。  
ふね いねむ

2

船

一画数  
一部首  
11画  
舟

音読み セン 訓読み ふね ふな

船<sup>3</sup> ~船<sup>2</sup> 風船<sup>2</sup> 船長 スル 造船<sup>2</sup> 漁船<sup>1</sup> 宇宙船 船舶<sup>1</sup>  
 ふね せん ふうせん せん ちやう ぞうせん ぎよせん う ちゆうせん せんぼく

飛行船 スル 乗船 客船 船員 スル 船出 汽船<sup>1</sup> 船乗り 宝船  
 ひこうせん じやうせん きやくせん せんいん ふな て きせん ふなの たからふね

船便<sup>2</sup> 湯船 助け船 釣り船 船長  
 ふなびん ゆ ふね たす ぶね つ ぶね ふなおさ

①【ふね・大きなふね】

船の旅を楽しむ。  
ふね

3

清

一画数  
一部首  
11画  
シ

音読み セイ ショウ 訓読み きよーい きよーまる きよーめる

清潔<sup>2</sup> スル 清掃<sup>2</sup> スル 清算 清酒 清らか<sup>1</sup> 清水 清纯<sup>1</sup> 清流  
 せいけつ せいそう せいざん せいしゆ きよ しみず せいじゆん せいらゆう

清い<sup>2</sup> スル 清書<sup>2</sup> 清ます<sup>1</sup>(澄ます) 清濁<sup>1</sup> 清水 清水  
 きよ せいしよ す す せいだく せいすい きよみず

①【水がきれいだ・水が澄みきっている】

清流でつりをする。  
せいらゆう②【物、物事によごれやげがれない】  
ものごと清潔な服装を心がける。  
せいけつ ふくそう